

平成 25 年 11 月 15 日

各 位

本社所在地 東京都千代田区九段北 4-2-6  
会社名 **レカム株式会社**  
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博  
(コード番号：3323 東証 JASDAQ S)  
問合せ先 取締役常務執行役員経営管理本部長  
川畑 大輔  
(TEL：03-5357-1411)  
(URL：http://www.recomm.co.jp)

特別利益および特別損失の計上ならびに  
平成 25 年 9 月期通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 9 月期において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上する必要が生じ、また、平成 25 年 8 月 9 日に公表した平成 25 年 9 月期通期の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益および特別損失の計上について

平成 25 年 9 月期通期において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上する必要が生じました。

(1) 特別利益の内容

平成 25 年 9 月期 (累計)	特別利益の総額	20,894 千円
(その主なもの)	事業譲渡益	12,990 千円
	固定資産売却益	1,436 千円
	新株予約権戻入益	963 千円

(2) 特別損失の内容

平成 25 年 9 月期 (累計)	特別損失の総額	102,776 千円
(その主なもの)	事業整理損失	62,567 千円
	債務保証損失	13,841 千円
	債務保証損失引当金繰入額	1,704 千円
	減損損失	7,971 千円
	固定資産除却損	956 千円

(3) 計上に至った経緯

- ①事業譲渡益につきましては、当社の 2 支店の撤退に伴い、当該支店の顧客を同業他社に引き継いだことおよびカウネット事業を譲渡したことにより発生したものであります。
- ②固定資産売却益につきましては、当社の不使用となった固定資産を売却したことにより発生したものであります。
- ③新株予約権戻入益につきましては、付与対象者の権利喪失（退職等）による戻入益であります。
- ④事業整理損失につきましては、コールセンター事業の大幅な事業縮小、および、情報通信機器製造事業からの撤退により生じたものであります。

- ⑤債務保証損失につきましては、当社が債務者に代わってリース会社等へ支払った損害金であります。
- ⑥債務保証損失引当金繰入額につきましては、当社のリース会社等に対する債務保証額のうち、顧客の信用状況等を考慮した損失見込額を引当金として計上したものであります。
- ⑦減損損失につきましては、コールセンター事業の大幅な事業縮小に伴い、業務に使用していたリース資産を減損処理したものなどであります。
- ⑧固定資産除却損につきましては、事業所閉鎖に伴い固定資産を処分したことにより発生したものであります。

## 2. 業績予想と実績との差異

(1) 平成 25 年 9 月期通期連結業績予想と実績の差異 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 25 年 8 月 9 日発表)	4,107	1	△29	△157	△703 円 76 銭
今回実績(B)	4,056	△29	△56	△188	△833 円 76 銭
増減額(B-A)	△51	△30	△27	△31	—
増減率(%)	△1.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 9 月期通期)	4,423	24	14	25	116 円 17 銭

(2) 差異が生じた理由

連結実績と前回予想とに差異が生じたのは、①情報通信機器販売事業において顧客基盤の大きい首都圏支社の業績が低迷し、営業利益が 26 百万円マイナスとなったこと、②情報通信機器製造事業において事業譲渡が決定した影響もあり、期末の納入数が減少し、営業利益が 5 百万円マイナスとなったこと等によるものであります。

以 上